

## 第 6 回 中央区自治協議会 会議概要

<b>開催日時</b>	令和 3 年 10 月 29 日（金曜）午後 3 時から午後 5 時まで
<b>会 場</b>	新潟市民プラザ（NEXT21 6 階）
<b>出席者</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">委 員</div> <p>日野浦委員、玉木委員、高橋(誠)委員、川端委員、高田委員、梅川委員、山田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、中野委員、若槻委員、大竹委員、斉藤委員、吉岡委員、三國委員、飯田委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、大谷委員、池委員、松山委員、小川委員、田邊委員、田中(鈴)委員、知野委員、西潟委員、清野委員、梶委員、高橋(勝)委員、松川委員、桐生委員、若木委員</p> <p>出席 35 名 欠席 3 名 (影山委員、小沢委員、北川委員)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市] 財産活用課長 [新潟市教育委員会] 中央図書館長補佐、中央公民館長、教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
<b>議 事</b>	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 38 名中 35 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p>(1) 令和 4 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について（意見聴取）</p> <p>○ 報告（1）『「中央区区ビジョンまちづくり計画第 3 次実施計画」令和 2 年度の取組結果について』が区づくり予算に関連する報告であることから、一括で説明がありました。</p> <p>○ 地域課長より、「中央区区ビジョンまちづくり計画第 3 次実施計画」における令和 2 年度の取組結果のうち、「特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」で実施した各事業の取組結果について説明がありました。</p>

○ 総務課長より、「令和 4 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」について説明があり、この事業案に対する自治協議会としての意見を提出してもらいたいと依頼がありました。

議長より、11 月の各部会で委員からの意見を取りまとめ、11 月の全体会議で各部会からの意見を取りまとめるとする説明がありました。

- 松川委員より、「令和 4 年度中央区特色ある区づくり予算」の「10 みなとまち新潟伝統的産業 PR 事業」について、「古町芸妓」や「古町柳都カフェ」等、今ある新潟の魅力を活かしきれていないので、来年からと言わず、今から支援や魅力の発信をしてほしいという要望がありました。地域課長より、古町芸妓については PR に力を入れていたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、PR イベントが中止になってしまったと説明がありました。また、古町柳都カフェについては、今後支援を検討していきたいと回答がありました。

- 佐藤委員より、全体的に具体的な目標値を設けた方がいいのではないかという意見があり、総務課長より、内部で検討したいと回答がありました。

### 3 報告

――各所管課からの説明（報告）――

(1) 「中央区区ビジョンまちづくり計画第 3 次実施計画」令和 2 年度の実施結果について（報告）

○ 議事（1）であわせて説明

(2) 新潟市財産経営推進計画の改定について（報告）

○ 財産活用課長より、公共施設再編の必要性と現在の取組み、今後の取組みについて報告がありました。

- 高橋（誠）委員より、コミュニティ協議会にも財産活用課から詳しく説明してもらえるかという質問があり、財産活用課長より必要に応じてお話しさせていただきたいと回答がありました。

- 川端委員より、今までの進捗状況から見ると 50 年かかることが想定される事業を 30 年で終わらせるのは、財産活用課だけでは難しいと思うので、区と協力して行っていく等、どう加速化させていくのか詳しく示してほしいという意見がありました。財産活用課長より、区との意見交換や専門家から意見を聞く等して進めていきたいと回答がありました。

――自治協議会委員活動報告――

(3) 部会からの報告について

- 「第 1 部会」中野部会長、「第 2 部会」大谷部会長、「第 3 部会」川端部会長、「第 4 部会」高橋（誠）部会長、「だより編集部会」田中部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

#### 4 その他

(1) 「令和 3 年度 市長とすまいるトーク」について

- 地域課長より、11 月 24 日(水)に開催される「市長とすまいるトーク」についてお知らせがありました。

(2) 「新潟市 Oh! 弁当で地域のお店応援事業」について

- 地域課長より、10 月 18 日（月）より申し込み受付が開始された「Oh! 弁当で地域のお店応援事業」についてお知らせがありました。

(3) 「#水辺のまち中央区フォトコンテスト」について

- 地域課長より、「#水辺のまち中央区フォトコンテスト」について、第 6 回自治協議会の当日、市民プラザにて入賞作品の展示を行っているため、ぜひ見てほしいとお知らせがありました。

(4) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

- 健康福祉課長より、新型コロナウイルスワクチンの接種状況についてお知らせがありました。

(5) 糖尿病予防月間について

- 健康福祉課長より、11月を糖尿病予防月間として行う取組みについてお知らせがありました。

5 委員からの議事提案に基づく討議

- 高田委員より、自治会・町内会の役員（三役）の成り手がいない件について、自治協議会で意見交換し、自治会・町内会にアドバイスをしたいという提案がありました。

- 大竹委員より、若い人に働きながら自治会長・町内会長をやってもらうには、自治会長・町内会長の仕事を減らすことが必須であり、役割分担をしていくことが必要であるという意見がありました。
- 高橋（誠）委員より、明確なルールや無理のない活動、役割分担が必要であり、行政からの委託も減らしてもらう必要があるという意見がありました。また、楽しんでできる事業をする、若い人からインターネット等を活用して発信してもらう、知識や能力がある人に役員になってもらう、趣味や活動を活かして自治会の活動をしてもらうのいいのではないかと意見がありました。
- 知野委員より、町内に自治会・町内会を知ってもらうために、全世帯アンケート等行い、自治会・町内会の一員と感じやすくするとよいという意見がありました。また、全世帯アンケートは、新しい意見を取り入れる機会にもなるという意見がありました。
- 高田委員より、どう次の世代にバトンを渡していくか難しい問題であると感じているが、ありがたい話を聞けたので、参考にしていきたいとお話がありました。

6 閉会

県議・市議	1名
傍聴者	3名
報道機関	0社